

はくしま

第103号

2023年11月

発行人:村山 洋 発行:特別養護老人ホーム白島荘 〒562-0012 箕面市白島三丁目5番50号
TEL:072-724-5511 FAX:072-720-2054 ホームページ: <http://www.osj.or.jp> メール: hakusima@osj.or.jp

相談科 家族懇談会

日没がはやくなり冬の訪れを感じる季節となりました。年末に向けて忙しくなるころ、いかがお過ごしでしょうか。

さて、5月より新型コロナウイルスの感染症法上の分類が「5類」に引き下げられたことを受け、地域・ご家族様とのつながりを取り戻そうと活動し始めております。その第一歩として7月に3回に分けて家族懇談会を開催し、51組述べ88名のご家族様にご参加いただきました。家族懇談会では、事業計画のご説明やユニット紹介をはじめ、施設見学や短時間ながらも居室内での面会を実施いたしました。

看取りケアやノーリフティングケア・ICT機器の活用など事業計画についてご説明させていただきましたが、特にICT機器の活用において、家族懇談会時点では整備中だった眠りSCANが9月上旬に全床に導入が完了しました。ようやくスタートラインに立ち、個別ケアの充実に向けて本格的に稼働しはじめています。また同時期よりご家族様参加のケアプラン会議を再開しておりますので、お気づきの点があれば事業計画のことでなくともお気軽におたずねください。

各ユニットリーダーからはユニットの紹介をさせて



いただき、各ユニットの様々な取り組みを知っていただくことができました。

家族懇談会のメインといえる居室面会ではどのご家族様もご入居者様もとても素敵な笑顔が見られ、職員も面会時間終了のお声かけをさせていただくのが心苦しかったほどです。特にコロナ禍に入ってからご入居されたご家族様にとってはユニット内・居室内は初めて入ることになり、いただいたアンケートでも、ご入居者が普段すごしているユニット内・居室内に入ることができてよかったと多くの声をいただきました。

家族懇談会後も、平日の面会枠の増加や土日祝の面会開始、ご家族参加でのケアプラン会議、規模縮小ながら数年ぶりの夏祭りの実施など徐々にコロナ禍前の活動を再開させていただいていますが、一部制限をかけながらの小規模での開催など完全に元通りとはいかず、まだまだ皆様にご不便をおかけしております。今後とも家族懇談会の質疑応答やアンケートでいただいたご意見を参考に皆様が開かれた施設運営に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



生活相談員 井上 真実 石田 美輝

ようこそ 白島荘へ

新入居者紹介

お祭りや行事が大
好きです。

目指せ、イベント皆
勤賞!!



生まれも育ちも大
阪です。

綺麗好きで身の回
りの整理整頓をよく
しています。

リビングでテレビを
観たり他の入居者や
職員とお話しをしたり
することが好きです。

よろしくお願いします。



40歳ころから定年
まで保育士をしてい
ました。今でも童謡を
歌うことが好きで、み
んなでよく歌ってい
ます。

お話しも好きで、
笑って過ごしています。

よろしくお願いま
す。



和歌山県の自然の
中で生まれ育ちまし
た。

漁師の夫に寄り
添ってきたので、魚を
さばくのは朝飯前で、
新鮮な魚を食べて元
気に育ちました。

持ち前のやさしさ
と誰とでも気さくにおしゃべりできる社交的な私
は白島荘に来て益々元気になってきました。

よろしくお願いいたします。



大阪の茨木で生ま
れ育ちました。

若い頃から陸上競
技、結婚してからは農
業をしていたので足
腰には自信がありま
す。今はちょっと痛い
けど…

趣味は海外旅行で
す。夫といろんな国を巡りました。

カラオケが好きで特にシャンソンが得意です。



福井県生まれで結
婚後、大阪に来まし
た。

二児の父で、新聞社
に勤務したり経理の
仕事をしていました。



みなさんと沢山お
話したいと思ってい
ます。4階は遠くまで
見渡せるので、ゼミ
ントに遊びに来てく
ださい。

今後ともよろしく
お願いします。





介護科よもやま話



敬老祝賀会

2023

ご入居者の皆様、今年も敬老の日を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

白島荘では9/18(月)の敬老の日に敬老祝賀会を開催しました。今年も新型コロナウイルスが第5類に変更になった事もあり、

施設1階の地域交流スペースにて、ご家族様とご長寿のご入居者様をお招きし、お祝いの式典をさせて頂きました。参加されたご入居者様も「ありがたいことです」と涙ぐまれるご様子もあり、皆様とても喜んで下さいました。

昼食には敬老御祝い膳を召し上がり、ノンアルコールビールやジュースで乾杯され、お食事を楽しんでおられました。

午後の部の演芸会では、オンライン配信を行いながら職員有志によるサザエさんダンスやバンドの生演奏を各ユニットで行い、楽しんで頂きました。サザエさんダンスではお面を付けた職員に手を振ったり、手拍子をされるご入居者様もおられ、大盛り上がり。ダンスの後は、今年も結成した「ホワイト・アイランド」が生演奏をお届けしました。入居者の皆様もマラカスやカスタネットを使って一緒に演奏に参加され、いきいきとした表情で、笑顔あふれる祝賀会となりました。



グループホーム
「華の家」通信
 華の家近況

賑やかに… 華やかに…
元気いっぱい華の家

9月は敬老会式典&敬老祝宴パーティー。
 美味しい会席に舌鼓。
 おめでとうございます!



■ 個別支援も充実

趣味活動にお買い物にお話…
 みな様充実の毎日で笑顔満開。



医務だより

今年はいつまでも暑い日が続きました。
 新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日に5類感染症に変更になり、
 今年の夏は各地でお祭りや花火大会などが開催されて日常はコロナ禍前に

戻りつつあります。しかし、ウィルスは少しずつ変異を繰り返し今も感染がつづいています。

今年はインフルエンザウィルスも流行しています。白島荘では、例年通りインフルエンザワクチン接種
 を10月中旬にご利用者、職員に実施します。(コロナワクチン接種も希望される方に実施しています。)

これから寒くなり感染症の流行が懸念されますが、引き続き感染症拡大防止に
 向けて施設全体で取り組んでまいります。



白島荘医務室

番外編

技能実習生コーナー

ミーチャさん
 紹介



ジャスミンユニットの森下です。
 ジャスミンではOSJ日本語学
 校に通う学生がアルバイトに来て
 くれてます。今年度で一年が経
 過し、改めてインタビューをさせ
 ていただきました!

森下：では、ミーチャさん。日本に来て一年が経とうとしている
 ということでインタビューをさせていただきたいと思います。
 よろしくお願ひします。

ミーチャ：よろしくお願ひします。

森下：日本語の勉強はどうですか?

ミーチャ：漢字が難しいです。

森下：学校と仕事の両立はどうですか?

ミーチャ：慣れてきました。でも、時々調
 子が悪くなります。

森下：調子が悪いときはどんなことをし
 て元気になりますか?

ミーチャ：寝ます。笑

森下：お休みの日にはどんなことをしてリフレッシュしていま
 すか?



ミーチャ：買い物をしたり、家の掃除をしたりします。遊びにも
 行きます。

森下：どんなところに遊びに行きますか??

ミーチャ：難波に行ったり、公園に散歩に行ったりします。

森下：日本の食べ物には慣れましたか?苦手なものはありますか?
 か?

ミーチャ：納豆が苦手です。笑 匂いがだめです。笑

森下：好きになった食べ物はありますか?

ミーチャ：お寿司が好きです。

森下：来年度からOSJのケアスクールに通うということですが
 どんな勉強がしたいですか?

ミーチャ：介護の勉強がしたい、お年寄りが好きなので目標は
 介護福祉士になることです。

森下：ありがとうございました。これでインタビューを終わら
 ます。これからもよろしくお願ひします。

ミーチャ：よろしくお願ひします。

元氣な挨拶と、明るい笑顔で沢
 山入居者様とお話ししながらも自
 身の仕事に強い責任感を持って働
 いてくれているミーチャさん。

これからも彼女をはじめ、外国か
 ら働きに来てくれる職員がいきいき
 と働ける・生活ができるようにサ
 ポートしていきたいと思ひます。



光明の郷ケアセンター **ズームアップ**

小規模多機能「ひねもす」

今年の夏も終わり、季節は秋ですがまだ日中は汗ばむ陽気で寒暖差もあり体調管理が難しい時期ですね。

「ひねもす」では季節に合わせてレクリエーションを行いながら利用者様に楽しく過ごして頂いています。今年は4年ぶりにボランティアさんをお呼びして敬老祝賀会の演芸会では南京玉すだれやマジックショーなどをしていただきました。

また、夏祭りでは本格的な手作りの提灯をライトアップし盆踊りを皆でおどりました。職員と共に笑顔溢れる日々を過ごして頂いています。季節に合わせて、目からも楽しめる壁飾りや日常生活で行われる簡単な体操を取り入れています。また、季節ごとのイベント企画も、行っています。



「ひねもす」では随時、相談、見学、体験利用の受付も行っていきます。いつでもお気軽にお問合せ下さい。

担当：宇田川・忠海



高齢者デイサービス



光明の郷ケアセンター1階高齢者デイサービスです。のんびりと落ち着いた雰囲気、自宅での生活の延長の中に社会交流や運動の場を設けた「気楽に来れるデイサービス」を目指しています。

また、来るたびに違ったレクリエーションを実施したり、内容ごとにグループ分けを行っているので、飽きることなく楽しんで頂けます。その他にも毎月2回のイベントを企画しています。ご利用日ではない方の追加利用も受け付けておりますので、ご遠慮なくご連絡ください。

新規のご利用もお受けしています。まずは、1日無料体験からいかがでしょうか?体験日での入浴も可能となっております。ご利用にご興味のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。

担当：清水・金澤・吉田



地域活動支援センター

今年は、皆で協力して楽しめるレクリエーションと一人一人が自分のペースで楽しんで頂けるレクリエーションを意識し取り組んできました。

10月末のハロウィンは、渋谷を超える盛り上がりになりそうです… その様子は、次回報告させていただきます。

担当：楠(くすのき)



光明の郷相談支援センター

光明の郷相談支援センター「はくしま」では、障害のある方やそのご家族からの相談に応じて、福祉サービスなどの必要な情報の提供や助言を行い、受けたい福祉サービスの利用計画の作成や、サービスの利用状況の確認をし、必要に応じて計画の見直しを行っています。

また当事業所では、行動障害支援体制加算・精神障害者支援体制加算・要医療児者支援体制加算の算定に対応した研修等を修了している常勤の相談支援専門員を配置しています。

今の生活で何か困っていることや相談したいことがあれば、お気軽にご連絡ください。相談は無料です。お待ちしております。

担当：岩崎



新人職員のご紹介



グエン・ティ・フェン

初めまして! 6月より白島荘で働いているグエン・ティ・フェンです。毎日入居者の方とコミュニケーションするのが楽しいです。日本語の勉強にもなっています。

爪をきれいに切るのが得意です! もっといっぱい仕事を覚えて皆さんの役に立てよう頑張ります。



松尾 幸恵

初めまして、今年の5月に白島荘に入職しました、松尾幸恵と申します。特養と老健で介護の経験があります。

利用者様の気持ちに寄り添って柔らかい対応で、穏やかに過ごして頂ける事を目標に、日々頑張りたいと思っています。まだまだ未熟者ですが、どうぞよろしくお願い致します。



矢部 瑞枝

7月からバジルユニットで働いています矢部瑞枝です。「砂場は有るけど、スタバは無い。」とかつて言われた鳥取県出身です。

しんどいけれども、やりがいのあるこの仕事を、できるだけ続けたいと思っています。まだまだ間に合っていないかもしれませんが、お気付きの点は、どんどんダメ出しをお願いします。



松本 舞子

初めまして、今年の6月より白島荘特養に入職しました松本舞子と申します。まだまだ慣れない事が沢山ありますが、優しい職場の皆様は助けて頂きながら日々奮闘しております。

一年間に楽しいイベントが沢山あるので、利用者様と季節を感じながら笑顔で楽しい時間を過ごしていけたらと思っています。よろしくお願いたします。



辻本 亜希子

初めまして。令和5年8月1日に白島荘に入職いたしました、カモミールユニットに配属になりました。辻本亜希子と申します。今までユニット型の特養2カ所と有料老人ホームでの経験があります。

まだまだ未熟ではありますが精一杯白島荘の入居者様のお役に立てるように頑張ります。皆さんどうぞよろしくお願い致します。



和田 爽美

7月より白島荘でお世話になっていきます。和田爽美と申します。

介護現場での経験がなく、入居者・職員の方々に多くのことを学ぶ日々です。技術も知識も未熟ですが、皆様に助けられながら少しでもできることを増やせるよう励みます。これからは、入居者の方々を支える職員になれるよう研鑽に努めたいと思います。

箕面市東部 地域包括支援センター

箕面市東部高齢者くらしサポートです。昨年まで新型コロナウイルスのため地域の行事は自粛されていましたが、今年度よりさまざまな行事が再開されております。今年度は豊川北小地区の敬老会に参加させていただきました。小学校の体育館がいっぱいになるくらいの参加者・スタッフの数で驚きました。参加者の方は、久々の友人や知人との再会に嬉しそうに笑顔で話をされている方々も多く、やはり地域とのつながり・人と話をする事の大切さを実感しました。包括としても地域のつながりのきっかけを作っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願致します。 担当：塩田

箕面まつりに出店しました!!

今年も箕面祭りに出店いたしました! お立ち寄りくださった皆様、ありがとうございます!



令和5年度 苦情内容について

令和5年5月から9月までの苦情件数は、3件でした。苦情につきましては、第三者委員が参加される苦情解決委員会においても報告し、対応内容や改善内容について議論の上、再発防止に努めています。

対象事業：短期入所

苦情内容 ご利用時「男性の送迎職員が室内にいたまま着替えをさせられてショックだった。3日間一度も着替えることがなかった。襟付きの服だったので寝苦しく、自身で脱いで肌着で就寝した。ないのであれば持っていくが、寝間着はないのか。と本人が話していたので確認してほしい。」と連絡をいただく。

改善内容

確認したところ、着替えは個室1対1で行っており送迎職員及び他介護職員についても同席していないことを確認。着替えの際は男性職員が担当しており、寝間着への着替えについては本人がしっかりとされていたので申し出があるだろうと思い、就寝前の着替えの声かけができていませんでした。
①日頃の声掛け(特に着替え・排泄・入浴)の徹底。
②相談員より面接時に必ず同性介助にすることが難しいことを説明しているが、面接日から利用日まで期間が空くので、利用日にもユニット職員からお伝えする。
③アセスメントシートに寝間着への着替えの項目を増設し、ユニット職員は利用前に確認する。
①～③を徹底することをお伝えし、一定の理解を得ています。

対象事業：光明の郷 高齢デイ

苦情内容 11時頃に光明の郷の前に住んでいる住民の方より「自宅の前のいつも車が止まっている。家の駐車場の前なので困る。」と話があり、対応したものが小規模管理者へ報告。その後19:00に再度、「朝に言ったのにまた止まっている。どうなっているか。たいてい職員の送り迎えだと思う。」と話がありました。

改善内容

該当する職員に確認したところ、19時頃家族に迎えに来てもらったが、話のあった場所ではないところに停車し、職員が出てきた際に対象の道路付近で乗り降りしすぐに発車したとのことであった。対象の道路には駐停車しないよう注意を行い、光明の郷ケアセンター全職員に注意喚起の紙を配布。対象道路にパイロンを設置し、経過観察を行っています。
申出者の自宅に謝罪に伺ったところ「30分ほど止めていることもあるようだ。こちらが車を走らそうとしても動いてくれない」と話があり、上記対応を徹底することをお伝えし、一定の理解を得ています。

対象事業：特養

苦情内容 入居者のご家族より、面会終了後「①14時に面会だと分かっているのに、ついたても立てず、準備が出来ていなかった。②私の前で母が、ほかの利用者に叩かれた。その利用者が出てくる事を防げなかったのか。③面会することをその他ユニット職員は、知っていたのか。④帰る時、エレベーターの降り方も教えてくれなかった。」と申し出がありました。

改善内容

①午前・午後での面会開始10分前には、ついたてをたて、換気の手配を徹底する。
②扉をご自身で開けてみてもらえる方もいらっしゃるため、外出される際には可能な限りユニット職員が付き添い、安全の確保を図る。
③ペアユニットおよび、フロアユニットにて施設内掲示板を確認し、担当ユニットだけでなく、把握するようにする。
④面会終了時は、エレベーターホールまでご家族をお見送りし、エレベーターの暗証番号を知れないときには、お伝えする。
①～④を徹底することを説明し、一定の理解を得ています。

編集後記

厳しい暑さも終わり、涼しさを感じる季節となりました。ご入居者様、ご家族様をはじめ、白島荘に関わる皆様につきましては、面会の時間制限や感染症対策など様々な面でご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルスの5類への変更や、マスク着用の緩和など、世間では段々とコロナウイルス流行以前の活気を取り戻している様子が感じます。白島荘でも、夏祭りの実施や、敬老祝賀会での式典など、感染症対策を行いながら、施設全体でのイベントを実施することができました。

今後も皆様楽しんで頂けるような行事を企画していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。 行事広報委員会